

# 遡り調査について ②

---

## ～回答方法と注意点～

1. 死亡診断書のがんについて
2. 入力（記入）時の注意点
3. よくある質問
4. 前年度の照会内容
5. 問い合わせ先

2023年度版  
栃木県がん登録室

# 死亡診断書のがんについて

## 1. 通常回答

- 調査票に記載されたがんの診断をしたが、届出が漏れていた場合

### →詳細情報を記入

調査対象腫瘍に対し、より詳細な情報がある

例 1 : 肺、NOS → 肺上葉

例 2 : 新生物、悪性 → 腺癌

例 3 : 乳房上内側4分の1 → 乳房上外側4分の1

詳細部位や組織型の微細な違いは「1」を選択してください。

## 2. 死亡診断書に記載のがんは調査対象とは異なる

- 当該患者のがんの診断をしたが、調査票の原発部位等が異なる場合

### →修正情報と共に詳細情報を記入

例 1 : 腎、NOS → 胃、NOS

例 2 : 扁平上皮癌 → 腺癌

例 3 : 悪性リンパ腫 → 白血病

例 4 : 脳、NOS → 直腸(脳転移)

例 5 : 原発部位不明 → 肺、NOS

転記ミス等、**明らかに違うがん**の記載があった場合は「2」を選択してください。

# 死亡診断書のがんについて

## 3. 死体検案

- 死体検案のため詳細情報がない場合

## 4. 死亡診断書には調査対象のがんの記載なし

- 死亡診断書にがんの記載がない場合
- がん疑い(良悪性の診断なし)の場合
- 登録対象でない良性腫瘍・良悪不詳の腫瘍の場合

## 5. 調査対象者の該当なし

- 調査対象者が存在しない場合

## 6. 調査対象腫瘍の詳細診療情報なし

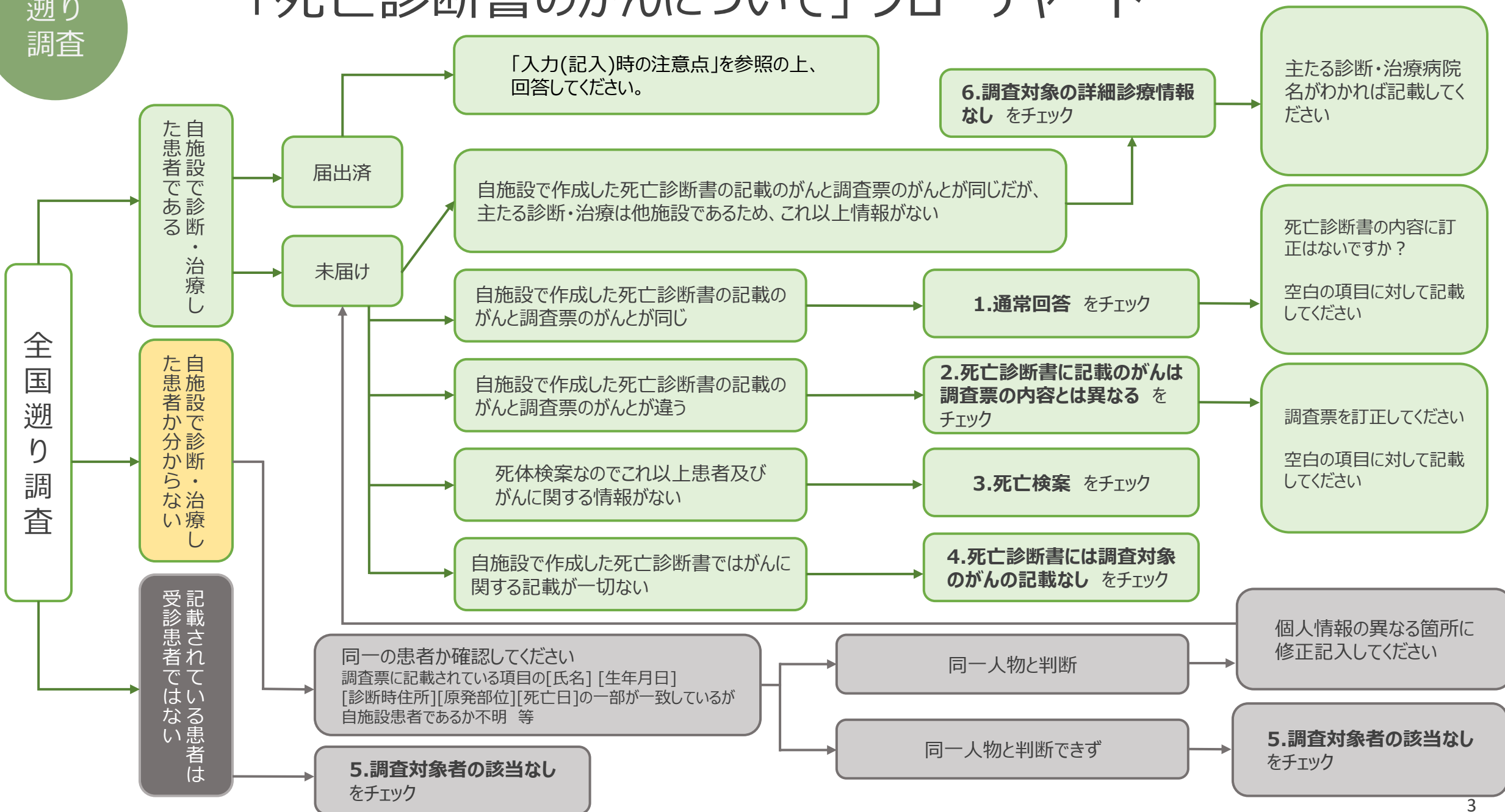
- 死亡診断書を作成し、「がん」の記載をしたが、診断・治療病院でないため情報がない場合

→初回診断・治療を実施した病院等の名称が分かれば記入してください

区分3～6を選択の場合、詳細情報(②診療録番号以降)の入力は必要ありません。

行政による死亡者情報票作成時の間違い、死亡診断医師・遺族の誤記等といった場合もありますので、確認をお願いします。

# 「死亡診断書のがんについて」フローチャート



## 入力（記入）時の注意点

### 基本情報・死亡日が自施設の情報と異なる

該当する区分をチェックし、修正情報を入れてください。  
死亡者情報票に記録された情報で通知されます。病院等の記録と異なる場合は修正をお願いします。

### すでに届出済みの症例であった

#### 《オンラインでの回答》

「1.通常回答」を選択し、備考欄に「届出済み」と入力してください。  
正確な内容を把握するため、再度各項目の入力をお願いします。  
（最新住所がわかる場合は備考欄へ入力をお願いします。）

#### 《OCRでの回答》

区分1～6にチェックは入れず、②以降の項目を埋めていただき、備考に「届出済み」と記入してください。

## 入力（記入）時の注意点

- ⑧側性 …… 側性のある臓器、両側のつけられる臓器は限られています。(全国がん登録届出マニュアルP.31)  
原発部位不明は「7.側性なし」を選択してください。
- ⑩病理診断 …… 自施設診断で原発巣/転移巣の組織診、細胞診を行っている場合は詳しい組織型を入力してください。
- ⑫治療施設 …… 8.その他は死体解剖で初めて診断された場合に選択してください。(届出マニュアルP.38)
- ⑬診断根拠 …… 5.臨床検査、6.臨床診断でつけられるがんは限られています。(届出マニュアルP.36)  
5または6で詳しい組織(例：腺癌)をつけている場合は問合せ対象となります。  
  
マーカーがつけられるがんは4つに限られています。(肝細胞癌・絨毛癌・神経芽細胞腫・ワルデンストレームマクログロブリン血症)  
病理学的診断を施行していなければ、「5.臨床検査」を選択してください。  
診断根拠に「1.原発巣の組織診」、「2.転移巣の組織診」、「3.細胞診」のいずれかがつけられる場合、詳しい組織型を入力してください。(届出マニュアルP.39)

※OCR調査票で回答の際は必要事項の記入漏れにご注意ください。問合せ対象となります。

## 入力（記入）時の注意点

- ⑭ 診断日 …… 2016(平成28)年より古い診断日でも入力できます。  
99月99日などあいまいな日付は問合せ対象となります。
  
- ⑯⑰ 進展度 …… 「777.該当せず」は血液のがんにのみ使用します。  
それ以外のがんで777をつけている場合は問合せ対象となります。  
観血的治療(⑱～㉑)がすべてなしの時、⑰進展度・術後病理学的は  
「660.手術なし・術前治療後」となります。(届出マニュアルP.42～43)
  
- ⑱～㉕  
初回治療 …… 自施設での施行の有無を入力します。  
⑱～㉑すべて「2.自施設で施行なし」の時、㉑観血的治療の範囲は「6.観血的治療なし」とな  
ります。(届出マニュアルP.47)  
㉕その他の治療は、⑱～㉑のいずれにも該当しない「がんの縮小や消失を意図した治療」を指し、  
緩和治療や対症療法、経過観察はその他の治療に含みませんのでご注意ください。  
(届出マニュアルP.51)  
⑫治療施設が1、4、8の時、初回治療(⑱～㉕)は全てなしとなります。  
なし以外が入力されている場合、問合せ対象となります。

# よくある質問

Q1	性別、生年月日、原発部位は一致しますが氏名や住所が異なる場合はどうすればよいでしょうか。	A1	遡り調査票には、死亡票より得られた情報を印字しており、氏名や住所が異なる場合は、結婚などで「改姓」や「外国人」、「転居」などの可能性が考えられます。貴院で同一人物であるか否かを確認・判断していただき、同一の方であれば貴院で把握されている情報を入れてください。
Q2	死亡診断書とは別のがんになっています。なぜでしょうか	A2	死亡票は死亡診断書をもとに転記され作成されます。その際の作成ミスにより、別のがんとして調査票が発送されることがあります。お手数ですが調査票を修正していただき、貴院の死亡診断書に記載されているがんをご記入ください。
Q3	他施設に問い合わせる等して全て記入しなければならないのでしょうか。	A3	貴院でわかる範囲で全て記入して下さい。
Q4	がんについては検査等を行わず、「疑い」のまま死亡しており、診断書に「疑い」の記載が漏れていたと判明しました。	A4	このような症例は「4.死亡診断書には調査対象のがんの記載なし」として回答してください。疑い等がん診断がされていなかった場合のみならず、他疾患の誤記載等の場合でも4の回答になります。
Q5	がんの既往はありますが、自院では診断・治療を行っていません。遡り調査票は届出した方がよいのでしょうか。	A5	主たる診断・治療をした病院がわかればご記入の上、届出て下さい。わからなければ6にチェックを入れるだけで結構です。
Q6	看取りのみで詳細な情報がありません。	A6	症状緩和的治療を行った場合は、1または2の該当する区分をチェックし、以降の項目の記入をお願いします。既往にがん記載があるのみで別疾患での紹介受診、看取りの場合は、がんについての通知区分の該当する区分にチェックをし、備考欄にその旨をご記入ください。
Q7	提出期限に間に合いません。	A7	その際は、お早めに登録室までご連絡ください。



# 参考：前年度照会内容①

前年度の遡り調査にて、登録室から照会をかけた主な内容は次の通りです。

## 照会内容と例

### 1 観血的治療の有無と進展度・術後病理学的が矛盾している

- 外科的・鏡視下・内視鏡的すべて「2.自施設で施行なし」で進展度・術後病理学的「660.手術なし」以外を選択している

## 修正内容

- 外科的・鏡視下・内視鏡的がすべて「2」であれば進展度・術後病理学的は「660」を選択する

※局在C42.0(血液) およびC42.1(骨髄)は「777.該当せず」を選択する

行 度	⑰進展度・術後病理学的	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内	<input type="checkbox"/> 410. 限局	<input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移	<input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤
		<input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移	<input checked="" type="checkbox"/> 660. 手術なし・術前治療後	<input type="checkbox"/> 777. 該当せず	<input checked="" type="checkbox"/> 499. 不明
初 回	⑱外科的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	⑲鏡視下	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	⑳内視鏡的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	㉑観血的治療の範囲	<input type="checkbox"/> 1. 腫瘍遺残なし	<input type="checkbox"/> 4. 腫瘍遺残あり	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 観血的治療なし	<input type="checkbox"/> 9. 不明

### 2 観血的治療の有無と観血的治療の範囲が矛盾している

- 外科的「1.自施設で施行」で観血的治療の範囲「6.観血的治療なし」を選択している
- 外科的・鏡視下・内視鏡的がすべて「2.自施設で施行なし」で観血的治療の範囲「1.遺残なし」「4.遺残あり」「9.不明」を選択している

- 外科的・鏡視下・内視鏡的のいずれかが「1」であれば観血的治療の範囲は「1」または「4」を選択する

初 回	⑱外科的	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	⑲鏡視下	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	⑳内視鏡的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	㉑観血的治療の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 腫瘍遺残なし	<input type="checkbox"/> 4. 腫瘍遺残あり	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 観血的治療なし	<input type="checkbox"/> 9. 不明

- 外科的・鏡視下・内視鏡的がすべて「2」であれば観血的治療の範囲は「6.観血的治療なし」を選択する

① 修正内容参照

# 参考：前年度照会内容②

## 照会内容と例

### 3 治療施設と進展度・術後病理学的が矛盾している

- 治療施設「1.初回治療せず」または「4.初回治療終了後」で進展度・術後病理学的「660.手術なし」以外を選択している

### 4 局在コードと進展度・治療前／術後病理学的（777）が矛盾している

- 局在C42\_で進展度「777.該当せず」以外を選択している
- 局在C42\_以外で進展度「777.該当せず」を選択している

※局在C42\_ = 局在C42.0(血液) およびC42.1(骨髄)

## 修正内容

- 治療施設「1」または「4」であれば進展度・術後病理学的は「660」を選択する

⑬ 診断情報	⑬ 治療施設	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設で初回治療をせず、他施設で紹介またはその後の経過不明
		<input type="checkbox"/> 2. 自施設で初回治療を開始 <input type="checkbox"/> 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 <input type="checkbox"/> 8. その他
	⑬ 診断根拠	<input type="checkbox"/> 1. 原発巣の組織診 <input type="checkbox"/> 2. 転移巣の組織診 <input type="checkbox"/> 3. 細胞診 <input type="checkbox"/> 4. 部位特異的腫瘍マーカー <input checked="" type="checkbox"/> 5. 臨床検査 <input type="checkbox"/> 6. 臨床診断 <input type="checkbox"/> 9. 不明
	⑭ 診断日	<input checked="" type="checkbox"/> 0. 西暦 2020 年 1 月 15 日
	⑮ 発見経緯	<input type="checkbox"/> 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 <input type="checkbox"/> 4. 剖検発見 <input type="checkbox"/> 8. その他 <input type="checkbox"/> 9. 不明
⑯ 進展度	⑯ 進展度・治療前	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内 <input type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input type="checkbox"/> 777. 該当せず <input checked="" type="checkbox"/> 499. 不明
	⑯ 進展度・術後病理学的	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内 <input checked="" type="checkbox"/> 660. 手術なし・術前治療後 <input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明

- 局在C42\_は進展度・治療前／術後病理学的ともに「777」を選択し局在C42\_以外では「777」を選択しない

⑰ 原発部位	⑰ 原発部位	⑰ 原発部位	C42.1
⑰ 原発部位	⑰ 原発部位	⑰ 原発部位	9732/3
⑯ 進展度	⑯ 進展度・治療前	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内 <input type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input checked="" type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明	
	⑯ 進展度・術後病理学的	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内 <input type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input type="checkbox"/> 660. 手術なし・術前治療後 <input checked="" type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明	

# 参考：前年度照会内容③

## 照会内容と例

### 5 側性の確認

- ❑ 側性のある臓器で「7.側性なし」を選択している
- ❑ 原発部位不明（C80.9）で「9.不明」を選択している
- ❑ 「3.両側」を選択できないものに「3.両側」を選択している

## 修正内容

- 側性「1.右側」「2.左側」「9.不明」を選択できるのは以下の表の側性のある臓器のみでそれ以外はすべて「7.側性なし」を選択する

局在コード	局在名	局在コード	局在名	局在コード	局在名
C07.9	耳下腺	C40.0	肩甲骨および上肢の長骨	C49.1	上肢・肩の軟部組織
C08.0	顎下腺	C40.1	上肢の短骨	C49.2	下肢・股関節部の軟部組織
C08.1	舌下腺	C40.2	下肢の長骨	C50.0 ~C50.9	乳房
C09.0	扁桃窩	C40.3	下肢の短骨	C56.9	卵巣
C09.1	扁桃口蓋弓（前）（後）	C41.3	肋骨、胸骨及び鎖骨	C57.0	卵管
C09.8	扁桃の境界部病巣	C41.4	骨盤骨、仙骨および尾骨	C62.0 ~C62.9	精巣
C09.9	扁桃、部位不明	C44.1	眼瞼の皮膚、眼角を含む	C63.0	精巣上体
C30.0	鼻腔	C44.2	耳および耳道の皮膚	C63.1	精索
C30.1	中耳	C44.3	その他の部位不明の顔面の皮膚	C64.9	腎盂を除く腎
C31.0	上顎洞	C44.5	体幹の皮膚	C65.9	腎盂
C31.2	前頭洞	C44.6	上肢の皮膚、肩を含む	C66.9	尿管
C34.0	主気管支	C44.7	下肢の皮膚、股関節部を含む	C69.0 ~C69.9	眼球・涙腺
C34.1 ~C34.9	肺	C47.1	上肢の末梢神経、肩を含む	C74.0 ~C74.9	副腎
C38.4	胸膜	C47.2	下肢の末梢神経、股関節部を含む	C75.4	頸動脈小体

原発部位不明（C80.9）はこの表にないため「7.側性なし」を選択する

- 「3.両側」を選択することができるのは以下の3つの場合のみ
  - 両側卵巣に発生した同じ組織形態の卵巣腫瘍
  - 両側腎臓に発生した腎芽腫(ウィルムス腫瘍)
  - 両側網膜に発生した網膜芽細胞腫

# 参考：前年度照会内容④

## 照会内容と例

### 6 診断根拠と組織形態コード・性状が矛盾している

- 診断根拠「5.臨床検査」「6.臨床診断」「9.不明」で詳細組織を選択している

## 修正内容

- 詳細組織は診断根拠「1」「2」「3」のいずれかを選択する  
※診断根拠が顕微鏡的(病理学的)診断でない時に用いてよい形態コードも参照

痛の種類	⑨原発部位	大分類	<死亡者情報票の記載のとおり>		
		詳細分類	<死亡者情報票の記載のとおり>		C20.9
	⑩病理診断	組織型・性状	<死亡者情報票の記載のとおり>		8140/3
診断情報	⑪診断施設	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設診断 <input type="checkbox"/> 2. 他施設診断			
	⑫治療施設	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で初回治療を開始 <input type="checkbox"/> 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 <input type="checkbox"/> 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 <input type="checkbox"/> 8. その他			
		⑬診断根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 原発巣の組織診 <input type="checkbox"/> 2. 転移巣の組織診 <input type="checkbox"/> 3. 細胞診 <input type="checkbox"/> 4. 部位特異的腫瘍マーカー <input checked="" type="checkbox"/> 5. 臨床検査 <input type="checkbox"/> 6. 臨床診断 <input type="checkbox"/> 9. 不明		

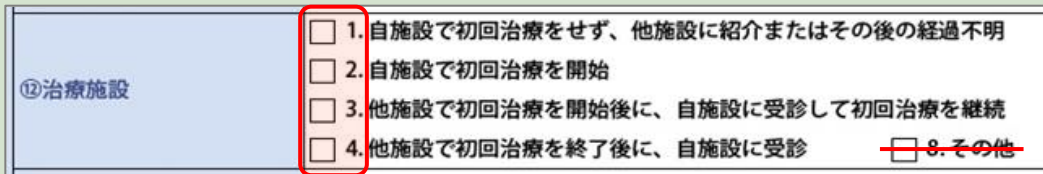
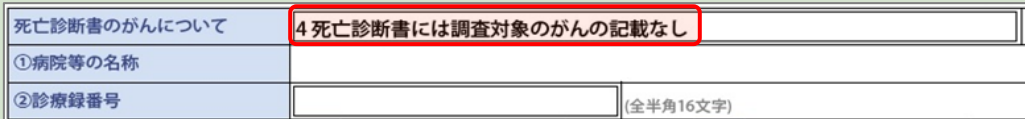
### 7 治療施設の確認

- 治療施設「3.初回治療継続」で初回治療がすべて「2.自施設で施行なし」を選択している

- 治療施設「3.初回治療継続」は赤枠で囲んだ⑬～⑯・⑲～㉑のいずれか「1.自施設で施行」を選択する

初回治療	観血的治療	⑬外科的	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明
		⑭鏡視下	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明
		⑮内視鏡的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明
	その他治療	⑯観血的治療の範囲	<input type="checkbox"/> 1. 腫瘍遺残なし	<input type="checkbox"/> 4. 腫瘍遺残あり	<input type="checkbox"/> 6. 観血的治療なし <input type="checkbox"/> 9. 不明
		⑰放射線療法	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明
		⑱化学療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明
	㉑内分泌療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	
	㉒その他治療	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行	<input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし	<input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明	

# 参考：前年度照会内容⑤

照会内容と例	修正内容
<p><b>治療施設の確認</b> (7の続き)</p> <p>□ 死体解剖(剖検発見)以外で治療施設「8.その他」を選択している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 治療施設「8.その他」は「死体解剖で初めて診断された場合」に選択する</li> <li>■ 安易に選択せず治療施設「1」～「4」のいずれかを選択する</li> </ul> 
<p><b>8 診断日の確認</b></p> <p>□ 診断日 &gt; 死亡日になっている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 診断日 &lt; 死亡日 にする</li> <li>■ 診断施設が「2.他施設診断」の診断日は「当該がんの診断や治療のために初めて自施設を受診した日 = 当該腫瘍初診日」を入力する（他施設での診断日ではありません）</li> </ul>
<p><b>9 「死亡診断書のがんについて」の区分確認</b></p> <p>□ 疑い症例で区分「1.通常回答」を選択している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 疑い症例は「4.死亡診断書には調査対象のがんの記載なし」を選択する</li> </ul> <p>※詳細は「死亡診断書のがんについて」のスライドを参照</p> 



# 問い合わせ先

- ご不明な点がありましたら、登録室までご連絡ください。  
 どの区分を選択すればいいかわからない・・・  
 ○○はプルダウンにないが、どのがんを選択すればよい？ など
- 届け出いただいた調査票の内容を確認し、必要に応じて問合せをさせていただく場合があります。
- 今回の調査対象ではない別の届出もれがあった場合、登録室までご連絡ください。

問い合わせ先	連絡先	対応時間	問合せ内容について
栃木県がん登録室	028-645-9592 (直通) <a href="mailto:chigan@tochigi-cc.jp">chigan@tochigi-cc.jp</a>	土日祝日を除く 9:00～16:00	届け出の内容、方法について
国立がん研究センター がん情報サービス がん登録オンラインシステム コールセンター	03-4216-3943 <small>*2021/4/26より変更になりました</small>	土日祝日を除く 9:00～17:00	がん登録オンラインシステムについて